

「経済分析ワーキンググループ」の設立について

1. 設立趣旨

河川事業の事業評価については、平成23年度から「河川事業の評価手法に関する研究会」を設立し、河川事業に係る事業評価手法に関する事項について調査審議し、評価の適正化に関する検討を行ってきたところである。

今般、企業のサプライチェーンや家計の流動性制約等定量的な経済分析を実施するにあたり、より専門的な知見が必要とされる項目を議論するため、ワーキンググループを設置し、河川事業の評価手法の充実に関する検討を行うものである。

2. 位置づけ

「河川事業の評価手法に関する研究会」の下ワーキンググループとして位置づける。

3. ワーキンググループの公開

本ワーキンググループは、未公開の研究成果を扱うため、原則、非公開とする。

4. スケジュール（当面の予定）

令和5年度中に4回程度開催予定。

経済分析ワーキンググループ 名簿

- 大西 正光 京都大学大学院工学研究科教授
- 大原 美保 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター教授
- 梶谷 義雄 香川大学創造工学部教授
- 小谷 仁務 東京科学大学環境・社会理工学院土木・環境工学系准教授
- 瀬木 俊輔 神戸大学大学院工学研究科准教授
- 田中 智大 京都大学防災研究所准教授
- 土屋 哲 高知工科大学経済・マネジメント副学群長
- 直井 道生 慶應義塾大学経済学部教授
- 藤見 俊夫 京都大学防災研究所准教授

○：グループ幹事

(敬称略)

(五十音順)